

## 令和3年度 公益財団法人山形市文化振興事業団事業報告

令和3年度は、東京2020オリンピック及びパラリンピックが開催され、山形市内でも山形県内聖火リレーが行われた。その一方、新型コロナウイルス感染症については、いまだ収束の傾向がみられず、前年度に引き続き感染対策を講じながらの事業展開となった。

山寺芭蕉記念館では、特別展「芭蕉と江戸時代 一芭蕉文学を生んだ江戸文化一」を開催して、松尾芭蕉の文学を理解するための江戸時代の文化背景や、芭蕉と蕉門の作品を紹介した。その他、多様な入館者層から関心を持たれるよう、企画展で「動物の表現に見る美」、「妖怪・もののけ物語」、「お雛さまの美」などを開催し、文化を様々な切り口によって紹介した。一方、新型コロナウイルス感染拡大防止のために第64回全国俳句山寺大会は一堂に会しての開催は中止となったが、紙上大会を行い前年対比24%増の投句数があった。第13回山寺芭蕉記念館英語俳句大会でも投句数は前年対比99%増であった。

最上義光歴史館では、「武士好みのデザイン ～吉祥の表現と動物・植物の意匠～」と題し、寄贈された柏倉惣右衛門コレクションの中から、子どもたちに楽しんでもらえるユニークなデザインを選定して刀装具203点を公開した。また、山形市内の小学校に出向いて行う歴史講座として、こども講座「ヨシアキ☆すく～る!？」を11回実施して11校748名の生徒が郷土に触れる機会とした。また、最上義光の妹・保春院の尊像を制作する菩提寺・保春院の「保春院さまプロジェクト」を最上義光歴史館に招聘して、保春院没後400年記念「保春院ご尊像鑿入れ式」を行い、広くPRした。その他、施設の改修工事のための点検調査、収蔵資料のデジタルアーカイブ化の準備作業を行った。

その結果、山寺芭蕉記念館の入館者数は前年対比26.1%の増加、施設全体の利用者数は32.8%の増加であった。

最上義光歴史館の入館者数は10月から3月までの約6カ月間、休館したため、46.9%の減少となった。その一方、ホームページへのアクセス件数では、一般ページは18.9%の増加、こどもページへのアクセス件数は88.8%の増加であった。

## 山寺芭蕉記念館

### 1. 事業計画による主催事業について

#### (1) 展示事業

##### ①企画展「山寺と紅花 8 お雛さまと節句の飾りー」

雛人形や武者人形など節句の飾りを展示して、その歴史を紹介した。それと共に、雛人形の裂地に用いられた紅花染めにも注目した展示を行い、紅花文化についても焦点をあてた。

○開催期間 4月1日(木)から4月12日(月)(延べ日数12日)

○入館者数 111名:1日平均9名

(前年度は企画展「山寺と紅花 VII」、前年同期6日間で47名)

○総入館者数(2/19~4/12)706名:1日平均約14名

(延べ日数49日間)(前年度46日間で730名)

##### ②常設展

芭蕉の生涯、芭蕉の周辺と蕉門、潁原退蔵・尾形侑コレクション、描かれた山寺等のテーマで収蔵品の展示を行った。

○開催期間 4月16日(金)から5月17日(月)(延べ日数32日)

○入館者数 406名:1日平均約13名

(前年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため4/8から5/14臨時休館)

##### ③企画展「動物の表現に見る美ーあつまれどうぶつたちー」

古来より愛されてきた動物、ユニークな姿や生態の動物を表現した作品を展示して、美術表現の魅力と、作家の動物への観察眼と愛情を感じ取ることのできる展示とした。

○開催期間 5月20日(金)から7月12日(月)(延べ日数54日)

○入館者数 896名:1日平均約17名

(前年度は企画展「収蔵名品展ー書画の美ー」開催、前年同期54日間で入館者374名)

##### ④企画展「妖怪・もののけ物語ー鬼退治伝説から幸福をよぶ霊獣までー」

江戸時代から現代まで、妖怪をテーマとして表現してきた文学・絵画などの作品を紹介した。

○開催期間 7月16日(金)から9月13日(月)(延べ日数60日)

○入館者数 2,441名:1日平均約41名

(前年度は企画展「収蔵名品展ー書画の美ー」、企画展「館長おすすめコレクションー絵画の美ー」開催、前年同期57日間で入館者数1,013名)

### ⑤特別展「芭蕉と江戸時代 ―芭蕉文学を生んだ江戸文化―」

俳人・松尾芭蕉の感性を育んだ江戸時代の俳諧・読み本などの文学、絵画・工芸などの美術を紹介し、また江戸時代の社会の様子や旅の実態に迫ることにより、芭蕉文学の理解につなげてゆく展示とした。

○開催期間 9月17日(金)から11月15日(月)(延べ日数60日)

○入館者数 2,738名：1日平均約46名

(前年度は企画展「館長おすすめセレクション ―絵画の美―」開催、前年同期60日間で入館者数3,434名)

### ⑥常設展

「芭蕉と山寺」「芭蕉の生涯」等の常設展示を行った。

○開催期間 11月19日(金)～2月14日(月)(延べ日数69日)

○入館者数 832名：1日平均約12名

(前年度は企画展「館長おすすめセレクション ―絵画の美―」開催、前年同期68日間で入館者数718名)

### ⑦企画展「お雛さまの美 ―山形に伝わる《桃の節句》の彩り―」

雛人形を展示し、その歴史を紹介すると共に、その工芸の美を鑑賞する機会とした。

○開催期間 2月18日(金)から3月31日(木)(延べ日数42日)

○入館者数 555名：1日平均約13名

(前年度は企画展「山寺と紅花8 ―お雛さまと節句の飾り―」開催、前年同期37日間で入館者数595名)

○総入館者数(2/18～4/11 延べ日数42日)667名：1日平均約16名

(前年度は49日間で入館者数706名)

## (2) 普及啓発事業

### ①第64回全国俳句山寺大会

俳句の普及と振興をはかるため、山寺文化保存会と共催し、名勝山寺の地で芭蕉が訪れた時期である7月12日に俳句大会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、俳句を募集し、表彰する紙上大会とした。

○選者 土肥 あき子氏(「絵空」同人)

浦川 聡子氏(「晨」同人)

堀本 裕樹氏(「蒼海」主宰)

阿部 月山子氏(「春耕」同人) 鈴木 正子氏(「初蝶」同人)

黒坂 重政氏(「里」同人) 伊藤 寛氏(「古志」同人)

○投句数 1,630句(前年度1,310句)

## ②野外映画上映会

山形市、山形市創造都市推進協議会、(NPO)山形国際ドキュメンタリー映画祭、当事業団の主催により山寺芭蕉記念館を会場に野外上映会を実施した。

○日 時 8月21日(土) 18時45分～

○上映作品 「ソング・オブ・シー 海のうた」

○参加者 98名

※途中より雨のため会場を研修室Ⅰに移動して実施した。

## ③第13回山寺芭蕉記念館英語俳句大会

英語俳句を通して俳句の更なる交流促進、俳句文化の国際交流をはかるとともに、英語教育や文化、観光振興に寄与することを目的とした。

今回の応募期間は7月1日から8月31日とした。

○審査委員 飯島 武久氏(国際日本文化研究会顧問・山形大学名誉教授)  
大場 登氏(第13回山寺芭蕉記念館英語俳句大会実行委員会委員長)  
万里小路 讓氏(詩人・評論家)  
リサ ソマーズ氏(翻訳家・山形大学非常勤講師)  
相馬 周一郎(公益財団法人山形市文化振興事業団理事長)

○投句数 2,993句(前年度1,504句)

○参加者数 2,364名(前年度1,148名)

## ④第52回芭蕉忌俳句大会

俳句の普及をはかるため、山形県俳人協会と共催し、山寺の地で芭蕉を偲ぶ句会開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため会場大会を中止とし、事前投句による紙上大会により開催した。

○選 者 阿部 月山子氏(「春耕」同人) 鈴木 正子氏(「初蝶」同人)  
黒坂 重政氏(「里」同人) 伊藤 寛氏(「古志」同人)

○投句数 568句(前年度640句)

## ⑤山寺芭蕉記念館ボランティアガイド養成講座

山寺芭蕉記念館のボランティアガイドになるためのボランティアの養成、及び現在活動中のボランティアガイドのスキルアップのための講座を開催した。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンラインによる講座も併せて実施した。

○日時等 ◎1月8日(土)

- ・江戸時代の俳句と明治以降の俳句はどう違う?
- ・松尾芭蕉の文事
- ・「松島の月心にかかりて」奥の細道の旅のきっかけとなった松島とは
- ・奥の細道はどんな旅だったか1 江戸～岩沼

講師 山形大学学術研究院教授 山本陽史氏  
山形大学学術研究院准教授 佐藤 琴氏  
当館学芸員 相原一士

参加者 44名 (内リモート 35名)

◎1月9日(日)

- ・奥の細道はどんな旅だったか2 仙台～象潟
- ・奥の細道はどんな旅だったか3 新潟～大垣
- ・多賀城碑を見て涙した松尾芭蕉
- ・与謝蕪村筆「奥の細道屏風」絵画に見る「奥の細道」受容
- ・山寺芭蕉記念館ボランティアガイドについて

講師 山形大学学術研究院教授 山本陽史氏  
山形大学学術研究院准教授 佐藤 琴氏  
奥の細道マイスターの会会員

参加者 44名 (内リモート 34名)

※両日参加者の内、ボランティアガイドガイド認定講習補助  
係となるための奥の細道マイスターの会会員(山寺芭蕉記念  
館ボランティアガイド)の受講者 26人を含む。

◎2月27日(日)

- ・山寺芭蕉記念館のボランティアガイドの認定講座を開催した。

講師 山形大学学術研究院教授 山本陽史氏  
山形大学学術研究院准教授 佐藤 琴氏

参加者 一般募集 3名(リモート)

マイスターの会会員 11名(内リモート 6名)

◎3月13日(日)

- ・ガイド認定試験を実施した。

講師 山形大学学術研究院教授 山本陽史氏  
山形大学学術研究院准教授 佐藤 琴氏

参加者 受講生 3名、マイスターの会会員 5名

◎3月21日(月)祝

- ・ガイド認定試験を実施した。

講師 山形大学学術研究院教授 山本陽史氏  
山形大学学術研究院准教授 佐藤 琴氏

参加者 受講生 1名、マイスターの会会員 3名

## ⑥第29回山寺芭蕉記念館文化セミナー

広い視野で日本文化と歴史を見つめる講座を開設し、市民文化の向上をはかると共に新たな視点を提示する事業であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止とした。

### ⑦芭蕉を偲んで投句しよう(一般の部・小中学生の部)

俳句の普及をはかるため、山寺芭蕉記念館内に投句箱を設置し、投句選を行った。

令和2年度は一般の部11句、小中学生の部0句であったため令和3年度と併せて選句を行った。

- 投句数
  - ・一般の部 37句(令和元年度61句)
  - ・小中学生の部 11句(令和元年度112句)
- 選者
  - ・一般の部 伊藤 寛氏(山形県俳人協会副会長)
  - ・小学生の部 武田 菜美氏(山形県俳人協会常任幹事)

### ⑧ICTに係わる企画と情報管理

インターネットを媒体として、ホームページを活用して様々な情報を発信した。

○アクセス件数

<4月から3月までの延365日間のアクセス件数>

	令和2年度	令和3年度	前年度比
回数	256,206件 (702回/日)	214,851件 (589回/日)	16.1%減
人数	59,752件 (164人/日)	53,288件 (146人/日)	11.0%減

事業の予告や報告、芭蕉及び「奥の細道」に関する情報の公開を行い、山寺芭蕉記念館の活動の周知に役立てた。

## (3) 茶席事業

### ①市民茶会(通年)

抹茶または煎茶の呈茶を行い、茶道作法など、茶道文化の啓蒙普及をはかるための事業であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

### ②茶房 芭蕉堂(通年、但し市民茶会開催日を除く)

抹茶の呈茶を常時行い、茶道文化に親しむ一助とした。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、受付ロビー談話室で開催した。

○実施状況

実施月	日数	利用者数(人)
4月	27	20
5月	29	48

6月	29	34
7月	28	50
8月	31	50
9月	27	46
10月	31	64
11月	27	78
12月	21	22
1月	23	5
2月	23	28
3月	31	39
合計	327	484 (40.3%増)
前年度	264	345

( )内は前年度同期比(%)

### ③山寺感謝の茶会

山寺地区民に対し、平素から山寺芭蕉記念館の事業に理解と協力を頂いていることへの感謝の意を表して呈茶を行い、茶の湯に親しむ機会としていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

## (4) 収蔵品の貸し出し

### ①北九州市漫画ミュージアム、三鷹市美術ギャラリー、足利市立美術館

- 貸出資料 1 『西行物語』
- 2 『山海経』

○期 間 令和2年10月26日～令和4年1月31日

○内 容 北海道立近代美術館、イルフ童画館、北九州市漫画ミュージアム、三鷹市美術ギャラリー、足利市立美術館で開催の巡回展「デビュー50周年記念 諸星大二郎 異界への扉」に出品のため。令和3年度以降の展示は北九州市漫画ミュージアム、三鷹市美術ギャラリー、足利市立美術館にて。

### ②最上徳内記念館

- 貸出資料 1 『奥の細道』寛政元年版
- 2 『奥の細道』文政5年版

○期 間 令和3年4月16日～5月31日

○内 容 最上徳内記念館で開催の企画展「最上川絵図と文学」に出品のため。

### ③山形県立博物館

○貸出資料 1 山形県指定有形文化財「紅花屏風」

○期 間 令和3年9月22日～10月24日

○内 容 山形県立博物館で開催のプライム企画展「紅と藍 一くらしを彩る―」Ⅰ期「絵画でたどる生産から流通」（9月25日～10月17日）に出品のため。

## (5) 収蔵品の掲載許可

### ①出羽コミュニティーセンター

○掲載資料 「紅花屏風」青山永耕 筆

○期 日 等 令和3年9月1日

○内 容 出羽コミセンだより9月号に掲載。

### ②山形県立博物館

○掲載資料 「紅花屏風」青山永耕 筆

○期 日 等 令和3年9月25日～10月17日

○内 容 令和3年度山形県立博物館プライム企画展において写真パネル展示。

## 2. 運営懇談会、資料整備検討委員会に関する事項について

### (1)令和3年度 山寺芭蕉記念館運営懇談会

日 時 令和3年11月30日(火) 午後2時

場 所 山寺芭蕉記念館 会議室

内 容 ①報告 ・令和2年度事業報告  
・令和3年度事業経過報告  
②懇談 ・令和4年度事業及び運営について  
・その他

### (2)令和3年度 山寺芭蕉記念館資料整備検討委員会 開催なし

## 3. 特筆すべき事項について

### (1) 東京2020オリンピック聖火リレー終着地点となる

6月6日、東京2020オリンピック山形県内聖火リレーが西川町から山形市まで行われ、山寺芭蕉記念館がその日の終着地点となった。

(2) 映画「紅花の守り人」のロケが館内にて行われる。

7月21日、映画「紅花の守り人」(2021年、監督：佐藤広一)のロケが館内(研修室Ⅱ)にて行われた。東北文教大学特任教授菊地和博氏による紅花絵巻の解説シーン。

(3) 東京2020パラリンピック山形県聖火を展示

8月16日に県総合運動公園陸上競技場の集火式で集火するための聖火が山寺立石寺の「不滅の法灯」から採火され、8月13日に山寺芭蕉記念館内で一般公開された。

(4) 『ZERO☆23』10月号で紹介される

9月27日発行の地域情報誌『ZERO☆23』10月号の特集2「美術館博物館に行こう」の中で、施設及び収蔵品の《「はるもやゝ」発句画賛》(森川許六画、松尾芭蕉賛)が紹介された。

(5) 山形県高等学校総合文化祭会場となる

10月8日、第45回山形県高等学校総合文化祭 村山大会で、文芸専門部の会場として研修室Ⅰ、研修室Ⅱ、観宝亭を使用した他、展示を見学。高校生86名が利用した。

(6) 山寺・蔵王ウルトラマラソン会場となる

10月31日、第2回山寺・蔵王ウルトラマラソン会場(スタート・ゴール地点)となった。100kmマラソンに222名、50kmマラソンに117名が参加。

## 4. 施設利用状況について

(1) 臨時開館・臨時休館・時間延長について

期 日	区 分	説 明
4月5日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
4月12日(月)		
4月13日(火) ～ 4月15日(木)	臨時休館	展示替えのため
4月19日(月)	臨時開館	来館者サービスのため

4月26日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
5月6日(木)		
5月10日(月)		
5月17日(月)		
5月18日(火)	臨時休館	展示替えのため
5月19日(水)		
5月24日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
5月31日(月)		
6月2日(水)	臨時休館	消防設備点検のため
6月7日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
6月14日(月)		
6月21日(月)		
6月28日(月)		
7月5日(月)		
7月12日(月)		
7月13日(火) ～ 7月15日(木)		
7月20日(火)	臨時開館	来館者サービスのため
7月26日(月)		
8月2日(月)		
8月9日(火)		
8月16日(月)		
8月23日(月)		
8月30日(月)		
9月13日(月)		
9月14日(火) ～ 9月16日(木)	臨時開館	来館者サービスのため
9月21日(火)	臨時開館	来館者サービスのため
9月27日(月)		
10月4日(月)		
10月12日(火)		
10月18日(月)		
10月25日(月)		
11月1日(月)		
11月8日(月)		

11月15日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
11月16日(火) ～ 11月18日(木)	臨時休館	展示替えのため
11月22日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
11月29日(月)		
12月1日(水)	臨時休館	消防設備点検
12月6日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
12月8日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
12月13日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
12月15日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
12月20日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
12月22日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
12月28日(火)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月4日(火)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月5日(水)		
1月11日(火)	臨時開館	来館者サービスのため
1月12日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月17日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
1月19日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月24日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
1月26日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月31日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
2月2日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
2月7日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
2月9日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
2月15日(火) ～ 2月17日(木)	臨時休館	展示替えのため
2月21日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
2月28日(月)		
3月7日(月)		
3月14日(月)		
3月22日(火)		
3月28日(月)		

## (2) 無料開放について

○市制施行記念無料開放:実施せず(前年度実施せず)

○文化の日無料開放:11月3日(水)祝635名(前年度485名)

(内訳:大人583名、高校生5名、小中学生47名)

## 最上義光歴史館

### 1. 事業計画による主催事業について

#### (1) 展示事業

##### ① 常設展第一部「鐵[kurogane]の美 2021 ～武士[mononofu]と日本刀～」

収蔵刀剣(寄託資料含む)から、武士との係りがわかる刀剣を選定して展示、エピソードを交えながら紹介した。最上義光が支援した月山刀工をはじめ、家親が奉納した大太刀や山野辺光茂所持の刀など計10振りを公開し、武士の魂とまでいわれる日本刀のすばらしさを紹介する機会とした。

○期 間 4月7日(水)から7月4日(日) (延日数は77日間)

○入館者数 3,230名 (1日平均約42名)

##### ② 常設展第二部「武士好みのデザイン ～吉祥の表現と動物・植物の意匠～ 柏倉惣右衛門コレクション」

山形市に寄贈された柏倉惣右衛門コレクション274件/395点のうち、刀装具(鐔、小柄、筭、目貫、縁頭等)から吉祥の図柄や動物・植物のデザインなど125件/203点を選定し展示公開した。武士たちが好んだ龍の意匠や長寿を象徴するコウモリ、諺を表現した瓢箪から駒など斬新なデザインと匠の技を紹介した。小学校の夏休み期間にあわせてユーモラスで親しみやすい蝉や象、猫などのデザインのものも選定した。

○期 間 7月7日(水)から11月7日(日)

※令和3年10月16日(土)から令和4年3月31日(木)まで休館したため、会期中で閉展 (延日数は88日間)

○入館者数 3,464名 (1日平均約39名)

##### ③ 常設展第三部 「(仮称) 収蔵名品展 屏風絵」

令和3年10月16日(土)から令和4年3月31日(木)まで休館したため、中止した。

##### ④ 常設展第四部 「(仮称) 最上義光と連歌」

令和3年10月16日(土)から令和4年3月31日(木)まで休館したため、中止した。

#### (2) 普及啓発事業

##### ① 歴史講座

###### こども講座「ヨシアキ☆すく～る!？」

山形市内の小学校に出向き、郷土の歴史に触れる機会をつくり、郷土史に対する関心と理解を深め、愛郷心を育てる一助とした。

令和2年度実施校 12校 : 参加生徒数 721名 : 講師 延 35名

令和3年度実施校 11校 : 参加生徒数 748名 : 講師 延 29名

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため3校キャンセル

○日時、実施校、学年、参加生徒数、講師数の順で記載

・ 7月1日(木) 14時から14時45分まで  
学 校 山形市立第一小学校 四年生  
受講人数 36名  
講 師 最上義光歴史館サポータークラブ「義光会」3名

・ 7月8日(木) 14時から15時まで  
学 校 山形市立第六小学校 四年生  
受講人数 66名  
講 師 同「義光会」2名

・ 9月17日(金) 11時から12時まで  
学 校 山形市立本沢小学校 四年生

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学校側がキャンセル

・ 9月22日(水) 13時40分から14時40分まで  
学 校 山形市立西山形小学校 四年生

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学校側がキャンセル

・ 10月12日(火) 9時45分から10時30分まで  
学 校 山形市立第四小学校 四年生  
受講人数 30名  
講 師 同「義光会」2名

・ 10月21日(木) 9時40分から12時25分まで  
学 校 山形市立第八小学校 四年生  
受講人数 75名  
講 師 同「義光会」2名

・ 10月26日(火) 8時40分から10時15分まで  
学 校 山形市立滝山小学校 四年生  
受講人数 114名  
講 師 同「義光会」3名

・ 11月16日(火) 10時50分から11時35分まで  
学 校 山形市立鈴川小学校 四年生  
受講人数 116名  
講 師 同「義光会」2名

・ 11月24日(水) 10時55分から12時まで  
学 校 山形大学附属小学校 四年生  
受講人数 97名  
講 師 同「義光会」3名

・ 11月30日(火) 13時50分から15時まで  
学 校 山形市立明治小学校 四年生  
受講人数 12名

- |            |                  |
|------------|------------------|
| 講 師        | 同「義光会」3名         |
| ・12月3日(金)  | 8時50分から9時35分まで   |
| 学 校        | 山形市立第二小学校 四年生    |
| 受講人数       | 83名              |
| 講 師        | 同「義光会」3名         |
| ・12月8日(水)  | 11時から12時まで       |
| 学 校        | 山形市立桜田小学校 四年生    |
| 受講人数       | 73名              |
| 講 師        | 同「義光会」3名         |
| ・12月14日(火) | 10時55分から11時40分まで |
| 学 校        | 山形市立第五小学校 四年生    |
| 受講人数       | 46名              |
| 講 師        | 同「義光会」3名         |
| ・2月3日(木)   |                  |
| 学 校        | 山形大学附属小学校 六年生    |
- ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学校側がキャンセル

## ②ボランティアに係わる事業

### 「義光塾」

最上義光や郷土の歴史について多角的に学習して、来館者に対して幅広い知識で説明が可能となるようにスキルアップを図った。

(回数1回：参加者総数23名)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い2回中止

○日時、会場、内容、受講者数、講師の順で記載

- ・10月2日(土) 14時から16時まで

霞城公民館 研修室1 AB

「谷地城跡の発掘調査」 23名

天本昌希氏(公益財団法人山形県埋蔵文化財センター主任調査研究員)

- ・1月29日(土) 13時30分から

霞城公民館 研修室1 AB

「最上時代山形城の石垣について」

北野博司氏(東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科教授)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い開催中止

- ・日時会場未定

「(仮)山形城について ～東北大学附属図書館本丸御殿～」

齋藤 仁氏(山形市企画調整部文化振興課文化財係長)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い開催中止

### 「現地研修会」

最上家や郷土の歴史に関する史跡等を現地研修し、現地に赴くことによっ

てボランティアが郷土史と文化財に対する知識と理解を深め、来館者に対し  
てより質の高い説明が可能となるようにスキルアップを図った。

○日 時 10月11日(月)

○内 容 慶長出羽合戦で戦地となった代表的な城館を視察し、地元の  
歴史家から案内と説明を受けた。

○研修先

① 長谷堂城(山形市)

② Aコース 畑谷城(山辺町)、Bコース 安国寺(山辺町)

③ 山野辺城(山辺町)

④ 白岩稻荷山楯(寒河江市)

⑤ 白鳥城(村山市)

⑥ 谷地城(河北町)

○参加者 24名

### (3) 調査研究事業

#### ① 最上家関係資料・史跡調査〔継続事業〕

県内外に残る最上家等に関わる文書資料や文化財・史跡などの調査研究を進  
め、写真撮影等による記録保存及び目録作成、複写等の資料整備を行った。

○2月24日(木) 新出の最上義光文書「最上義光宛行状(元龜三年三月十七日)」  
(西村山郡朝日町個人宅)の調査及び写真撮影を行った

### (4) その他の事業

#### ① ICTに係わる企画と情報管理

インターネットを媒体として、ホームページを活用して様々な情報を発信す  
るとともに、企画から物販まで幅広く展開した。

##### ・一般ページのアクセス件数

<4月から3月までの延365日間のアクセス件数>

	令和2年度	令和3年度	前年度比
回数	667,627回(1,829回/日)	794,059回(2,176回/日)	18.9%増
人数	122,054人(334人/日)	110,878人(304人/日)	9.2%減

##### ・こどもページのアクセス件数

<4月から3月までの延365日間のアクセス件数>

	令和2年度	令和3年度	前年度比
回数	17,078回(47回/日)	32,244回(88回/日)	88.8%増
人数	7,088人(19人/日)	6,646人(18人/日)	6.2%減

## ・スマートフォンサイトのアクセス件数

< 4月から3月までの延365日間のアクセス件数 >

	令和2年度	令和3年度	前年度比
回数	85,904回(235回/日)	106,947回(293回/日)	24.5%増
人数	26,767人(73人/日)	29,749人(82人/日)	11.1%増

## ②特別事業 保春院没後400年記念「保春院ご尊像鑿入れ式」山形会場

令和4年が最上義光の妹で伊達政宗の実母である保春院(お東の方/1548-1623)の400年忌(没後399年)であるため、菩提寺である保春院(仙台市若林区)が尊像を制作する「保春院さまプロジェクト」を計画実施した。そのプロジェクトを招聘し、保春院(お東の方)の出身地である山形でも尊像の「鑿入れ式」を行い、保春院(お東の方)と政宗、そして義光との関係を見つめ直し、戦国の鬼姫悪女のイメージを払拭する機会とした。また、マスコミの協力を得て山形でも広くPRし、市民の関心と理解を深めた。

○9月27日(月) 13時から16時まで

○主催 山形霞城郷土史研究会  
最上義光歴史館サポータークラブ「義光会」  
公益財団法人山形市文化振興事業団 最上義光歴史館

○会場 最上義光歴史館正面ロビー

○参加費 無料

○参加者 55名 山形霞城郷土史研究会 31名  
最上義光歴史館サポータークラブ「義光会」17名  
関係者(住職、仏師他) 7名

## ③最上義光命日記念イベント

最上義光の命日である1月18日に再開する予定で、当館来館者に最上義光武将隊による記念品配布のイベントを計画していたが、令和3年10月16日(土)から令和4年3月31日(木)まで休館したため、当該イベントを中止した。

## 2. 運営懇談会、資料整備検討委員会に関する事項について

(1)令和3年度 最上義光歴史館運営懇談会  
開催なし

(2)令和3年度 最上義光歴史館資料整備検討委員会  
開催なし

### 3. 特筆すべき事項について

#### (1) 最上義光武将隊の活動

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため活動なし

#### (2) 第 65 回宇宙科学技術連合講演会（オンライン開催）へ協力

名 称 第 65 回宇宙科学技術連合講演会

会 期 11 月 9 日(火)～11 月 12 日(金)

主 催 (一社)日本航空宇宙学会

規 模 全国大会(オンライン開催)

協力内容 山形を開催地とし、特別講演で山形大学の松尾剛次名誉教授が最上義光をテーマに講演されるのを機に、下記の記念品を提供して最上義光と当館の PR を行った。

・『家康に天下を獲らせた男 最上義光』 松尾剛次 著 5 冊

・『戦国の明星 最上義光』 片桐繁雄 著 5 冊

・クリアファイル 1・2 (最上義光の兜・長谷堂合戦図屏風) 各 30 枚 他

#### (3) 『そばマップ 2021 版 vol. 23』へ広告掲載

配布枚数 23,000 枚

配布場所 掲載そば店 28 店舗、山形市周辺観光関係施設、山形市周辺宿泊施設他

### 4. 施設利用状況について

#### (1) 臨時開館・臨時休館・開館時間延長

期 日	区 分	説 明
4 月 6 日 (火)	臨時休館	展示替え作業のため
7 月 6 日 (火)	臨時休館	展示替え作業のため
8 月 16 日 (月)	臨時開館	お盆期間のサービス拡大のため
10 月 16 日(土) ～ 3 月 31 日(木)	臨時休館	① 施設の老朽化による点検調査及び修繕のため ② 収蔵資料の整理とデジタルアーカイブ検討のため ③ 下記 P C R 検査センターの開設期間が延長されたため

#### (2) 山形市 P C R 検査センターの開所

山形市が、令和 3 年 7 月 1 4 日 (水) から令和 4 年 3 月 3 1 日 (木) まで、P C R 検査センターとして施設の一部 (ボランティア室) を利用した。

# 公益財団法人山形市文化振興事業団

## 1. 理事会・評議員会について

### (1) 第1回理事会

- 日時 令和3年5月24日(月) 午前11時
- 場所 山形グランドホテル アルプス
- 議事 第1号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和2年度事業報告  
及び決算の承認について (原案どおり承認可決)
- 第2号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団山寺芭蕉記念館運営  
懇談会委員の委嘱について  
(原案どおり承認可決)
- 第3号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団山寺芭蕉記念館資料  
整備検討委員会委員委嘱について  
(原案どおり承認可決)
- 第4号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団最上義光歴史館運営  
懇談会委員の委嘱について  
(原案どおり承認可決)
- 第5号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団最上義光歴史館資料  
整備検討委員会委員委嘱について  
(原案どおり承認可決)

### (2) 定時評議員会

- 日時 令和3年6月11日(金) 午前10時30分
- 場所 山形グランドホテル エーゲ
- 議事 第1号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和2年度事業報告  
及び決算の承認について (原案どおり承認可決)
- 第2号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団評議員の選任について  
(原案どおり承認可決)
- 第3号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団役員を選任について  
(原案どおり承認可決)

### (3) 第2回理事会

- 日時 令和3年6月11日(金) 午前11時30分
- 場所 山形グランドホテル アドリア
- 議事 第1号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団理事長、副理事長の選  
定について  
(理事長に相馬周一郎理事、副理事長に寒河江浩二理事)

#### (4) 第3回理事会

- 日 時 令和4年3月24日(木)午後2時
- 場 所 山形グランドホテル アルプス
- 議 事 第1号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和3年度正味財産増減  
補正予算について (原案どおり承認可決)
- 第2号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和4年度事業計画及  
び正味財産増減予算について (原案どおり承認可決)
- 第3号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和4年度評議員会の  
開催について (開催の日時、場所、目的を決定)
- 第4号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団事務局長任命の承認に  
ついて (原案どおり承認可決)

## 2. 監査に関する事項について

- (1) 令和2年度事前監査 令和3年5月12日(水)  
午前9時30分(山寺芭蕉記念館 会議室)
- (2) 令和2年度監査 令和3年5月19日(水)  
午後3時(最上義光歴史館 会議室)